

Tomoo Gokita | Anders Edström | Jun Tsunoda | Shingo Francis
Niro Nozawa | Yuji Akatsuka | Tamihito Yoshikawa | Pablo Picasso
Wols | Giorgio Morandi | Sam Francis | Ad Reinhardt | Claude
Monet | Georges Braque | Cy Twombly

五木田智央 | アンダース・エドストローム | 角田純 | フランシス真悟 | 野沢二郎
赤塚祐二 | 吉川民仁 | パブロ・ピカソ | ヴォルス | ジョルジョ・モランディ
サム・フランシス | アド・ラインハート | クロード・モネ | ジョルジュ・ブラック
サイ・トゥオンブリー

抽象と形態

何処までも隠れないもの

The Unseen Relationship : **Form and Abstraction**

Tomoo Gokita "Scorn" 2011

2012年1月14日(土)-4月15日(日)

[主催] DIC川村記念美術館 [後援] アメリカ合衆国大使館/千葉県/千葉県教育委員会/佐倉市/佐倉市教育委員会

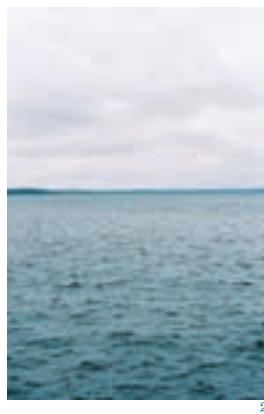
[開館時間] 9:30-17:00(入館は16:30まで) [休館日] 月曜日

[入館料] 一般1,200円(1,000)/65歳以上・学生1,000円(800)/高校生・小中学生 500円(400) ※()内は20名以上の団体料金 [無料開館日] 2月15日(水) DIC株式会社創立記念日

DIC川村記念美術館

Kawamura Memorial DIC Museum of Art 千葉県佐倉市坂戸631 Tel.0120-498-130 <http://kawamura-museum.dic.co.jp>

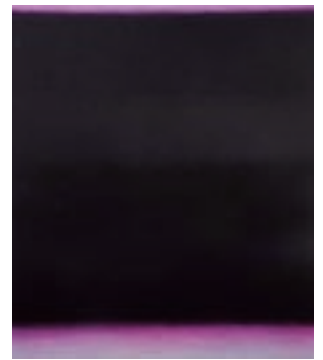




1. サイ・トゥオンブリー 〈無題〉1968年(DIC川村記念美術館)
© Cy Twombly
2. アンダース・エドストローム 〈無題〉2011年(作家蔵)
3. 角田純 〈Maina〉2005年(作家蔵)
4. ジョルジョ・モランディ 〈静物〉1920年(個人蔵)
© SIAE, Roma & SPDA, Tokyo, 2011
5. パブロ・ピカソ 〈シルヴェット〉1954年(DIC川村記念美術館)
© 2011 - Succession Pablo Picasso - SPDA (JAPAN)
6. クロード・モネ 〈睡蓮〉1907年(DIC川村記念美術館)
7. 野沢二郎 〈水面/反映〉2011年(作家蔵)
8. 赤塚祐二 〈赤い絵〉2010年(作家蔵)
9. 吉川民仁 〈対話〉2010年(作家蔵)
10. フランシス真悟 〈深淵(葉)〉2011年(作家蔵)

私たちを取り巻く様々な世界を、自らの眼と手によって視覚化する7人の現代芸術家を取り上げます。モノクロで描かれた人物像が見るものに強い印象を与える五木田智央。眼には見えない現実を写し取るスウェーデン生まれの写真家アンダース・エドストローム。柔らかな色彩と繊細な形態が平面に溶け合う絵画を描く角田純。静謐で深みのある色面に光の本質を求めるフランシス真悟。水面に映る多彩な情景をダイナミックに描く野沢二郎。遠い記憶の心象風景を絵画空間に呼び起こす赤塚祐二。そして、重厚な油絵の質感の中に形と色彩を探求する吉川民仁。

上記作家の最新作とともに20世紀美術に影響を与えた、モネ、ピカソ、ブラック、ヴォルス、モランディー、サム・フランシス、アド・ラインハート、サイ・トゥオンブリーなどの巨匠作品を通じて、視覚芸術における抽象と形態の関係性を探ります。



関連イベント

＊講演会「抽象と形態：何処までも隠れないもの」

3月18日(日) 14:00-15:30 | 聴講料=入館料のみ

大島徹也氏(愛知県美術館 学芸員)

〈アメリカ抽象絵画を専門とする大島徹也氏(ジャクソン・ポロック展企画)に、現代絵画における抽象と形態とのかかわりについて解説していただきます〉

＊当日12:00より美術館受付で希望者(先着60名)に整理券配布

＊作家によるギャラリー・トーク | 先着60名エントランスホール集合

1月14日(土) 14:00-15:00 フランシス真悟

3月11日(日) 14:00-15:30 アンダース・エドストローム 角田純 五木田智央

3月25日(日) 14:00-15:30 赤塚祐二 吉川民仁 野沢二郎

＊学芸員によるギャラリー・トーク

1月29日(日)・4月15日(日) 14:00-15:00 | 先着60名 | エントランスホール集合

＊ガイドツアー

上記イベント開催日以外の毎日14:00より、ガイドスタッフによるツアーを行っています

予約不要/エントランスホール集合

＊音声ガイド(1台500円)

当館収蔵品と本展出品作の解説をお聞きいただけます

千葉市美術館「瀧口修造とマルセル・デュシャン」展(11/22-1/29)との相互割引

＊チケット半券(有料券)をご提示いただくと、入場料が割引となります。

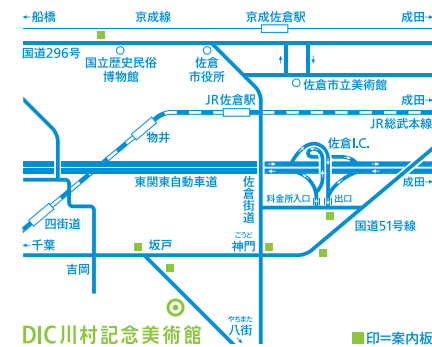
千葉市美術館：一般800円→640円、大高生560円→450円

DIC川村記念美術館：一般1200円→1000円、学生・65歳以上1000円→800円

＊1月14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)の6日間、二館を結ぶ無料送迎バスを運行

千葉市美術展13:00/15:00→DIC川村記念美術館 DIC川村記念美術館発14:00/16:00→千葉市美術館

交通案内



自動車で：東関東自動車道「佐倉IC」より国道51号を千葉方面へ進み「坂戸」交差点を左折、県道22号線(八街横芝線)を八街方面へ700m直進右手(約10分)無料駐車場300台

東京駅から高速バスで：八重洲北口から徒歩5分、京成高速バス3番のりばから「マイタウンダイレクトバス佐倉ICルート」に乗車(約60分)

[行き] 東京駅9:55発→美術館10:57着

[帰り] 美術館15:29発→東京駅16:26着

東京駅から：JR総武線快速エアポート成田で「佐倉駅」下車(約60分)、南口の美術館バス停より無料送迎バス(約20分)

京成上野駅から：京成本線特急または快特の成田方面行きで「京成佐倉駅」下車(約60分)、南口「シロタカメラ」前より無料送迎バス(約30分)

送迎バス時刻表

京成佐倉駅→美術館行					
8:50	9:10	9:50	10:20	10:50	11:20
11:50	12:20	13:20	13:50	14:20	14:50
15:20	15:50				
JR佐倉駅→美術館行					
9:00	9:20	10:00	10:30	11:00	11:30
12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30
15:00	15:30	16:00			
美術館発→JR佐倉駅経由→京成佐倉駅行					
10:50	11:20	11:50	12:50	13:20	13:50
14:20	14:50	15:20	15:50	16:20	16:45
17:15					

●印は土・日曜・祝日のみ運行増便
 歴：国立歴史民俗博物館経由 佐：佐倉市立美術館経由
 上記の館が休館の場合は経由しません

DIC川村記念美術館

Kawamura Memorial DIC Museum of Art

千葉県佐倉市坂戸631 Tel. 0120-498-130
<http://kawamura-museum.dic.co.jp>

一般1,200円→1,000円
 学生・65歳以上1,000円→800円
 ＊本券をチケット売り場へお持ちください
 ＊お一人さま一枚につき一回限り有効

千葉県立美術館
 企画展「瀧口修造とマルセル・デュシャン」